

歯科技工にデジタルの技術が浸透しつつあり、更なる需要拡大・発展が予想されます。CAD/CAM でさまざまな補綴装置を製作することが可能になりました。私の臨床においては様々な情報を得ては試行錯誤を繰り返し、デジタル技工のメリットを実感しています。

今回は、私が日々の臨床にて得た「スキャンから CAD デザインの基礎」についてデザインソフトを実際に操作しながらお話しさせていただきます。

デジタルツールを活用するためには、考え方や基礎の理解が重要だと思います。未だ手探りであるデジタルツールですが、私の発表が少しでも皆様に役立つ情報となれたら幸いです。